

(別紙)

自己資金の確保と「地域からの価値提供」についての考え方

1 自己資金の確保を求める理由

本調査では、取組の経費について支給される調査費と同額以上の自己資金を確保することを求めています。これは、必要な経費の全額を負担した場合、「調査費が支給された年度は取組を行うが、次年度以降は資金がないために活動が途絶えてしまう」というケースが生じることを避け、取組主体が責任感と経営感覚をもって主体的かつ継続的に半島地域の振興に取り組むことを狙いとしています。

一方で、短期間に成果が現れにくい地域活性化の活動において多額の自己資金の提供を求めることは難しいのも現実です。

そこで、本調査では、より地域の実態に即した形で「自己資金」を捉えることとしています。それは、地域においては、「資金＝貨幣」とは限らないということです。地域では、物々交換や助け合いといった形で、貨幣を媒介せずに様々な物品・サービスの提供が日常的に行われています。

こうした貨幣を媒介しない物品・サービスの提供は、盛んに行われている地域ほど「地域力」が強く、目に見えない豊かさを持っていると評価されてきています。近年注目されている地域通貨やコミュニティ・ビジネス／ソーシャル・ビジネス等の取組も、こうした「地域力」を基礎にしているものと考えられます。

本調査では、貨幣を媒介しない物品・サービスの提供を「地域からの価値提供」と呼び、これを自己資金に算入することを認めることとしています。

「地域からの価値提供」は貨幣とは異なり、地域のつながりが存在する限り次年度以降も「自己資金」として活用することができることから、継続的な取組に資するものと考えられます。

2 算入できる「地域からの価値提供」と算入の方法

(1) 物品の提供

地域の住民、団体、企業等からの物品の無償譲渡、施設、機器等の無償貸与等について、当該物品の標準的な小売価格、賃借料等を勘案して貨幣換算し、これを自己資金に算入することができます。

例えば、新たに開発した農産加工品の見本市を開催する際に、地元企業からテント（1.5間×2間）1張の無償貸与を受ける場合、レンタル料の平均見積りが4,500円であれば、4,500円を自己資金に算入することが可能です。

(2) ボランティア等による役務の提供

地域の住民、団体、企業等がボランティア等により一般的な役務を提供する場合の活動費を、一人当たり時給500円相当で貨幣換算し、これを自己資金に算入することができます。

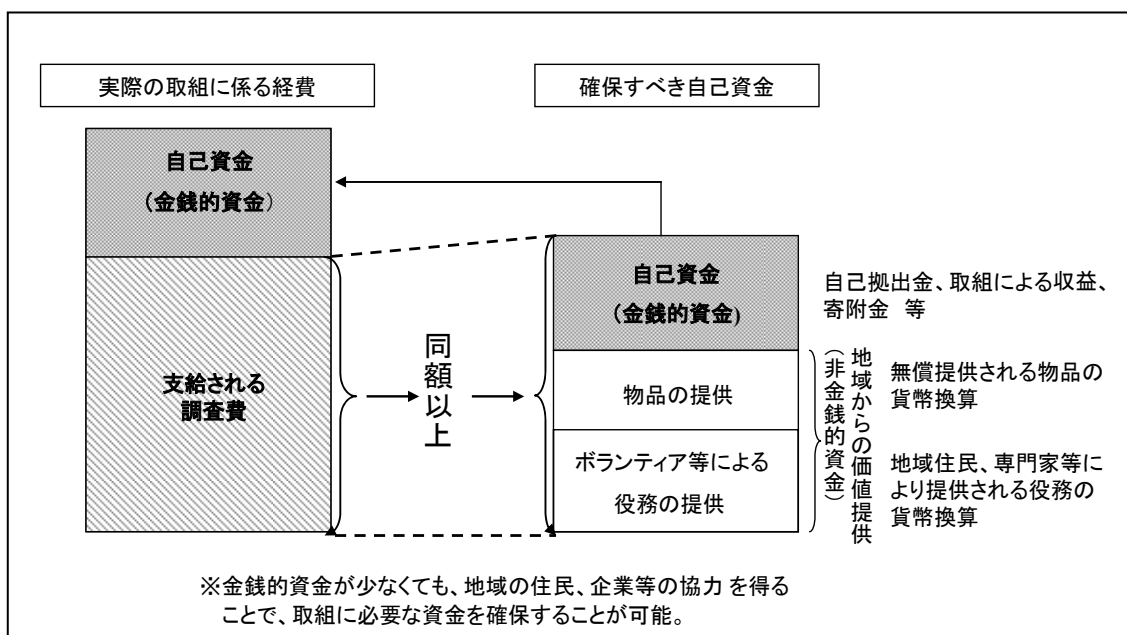
また、学識経験者、技術者等の専門家（大学教授、公認会計士、建築士、調理師、伝統工芸士等）が専門的な知識又は能力を伴う役務を提供する場合の活動費を、一人当たり時給2,500円を上限として貨幣換算し、これを自己資金に算入することができます。

一方、役務の標準的な対価が社会通念上明らかである場合は、当該標準的な対価を単価として用いることも可能です。仮に、専門家を交通費なしで招聘した場合は、交通費相当額を自己資金に算入することができます。

ただし、国、地方公共団体等の職員が業務として行う役務の提供に係る活動費については算入することができません。

例えば、地域の若者がボランティアとして取組に参加する場合は、これを一人当たり時給500円相当で貨幣換算することができます。一方で、地域住民がボランティアとして招聘した学生を宿泊させる場合は、地域の標準的な宿泊料金（例えば1泊2食6,500円）を単価として貨幣換算することができます。

なお、地域通貨を経費に充当する場合は、充当する地域通貨を貨幣換算して自己資金に算入することができます。



3 自己資金の算定に当たっての注意

- 金銭的資金と「地域からの価値提供」は、二重に計算することができません。このため、無償で提供された物品を有償で提供して収益を得る場合や、提供された役務が付加価値として収益に反映される場合は、当該物品及び役務を貨幣換算することは認められません。
- 「支給される調査費と同額以上の自己資金の確保」については、「どれだけ多くの自己資金を積み上げるか」を評価する材料ではなく、「「地域力」を活用するためにどれだけの工夫がなされているか」「「地域からの価値提供」は継続的に「自己資金」として活用できるものか」を評価する材料として用いますので、そのような観点から「地域からの価値提供」を検討してください。
- 支給する調査費については上限の金額を設定していますが、あくまでも上限であり、調査費申請額を当該金額に合わせることを求めているものではありません。取組は無理のない規模に留めて、次年度以降も継続させていくことが重要です。調査費申請額が過大と思われる場合は、妥当と認める金額まで縮減することがありますので、身の丈にあった金額を調査費として申請するようお願いいたします。